

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 18 日作成)

小委員会名	パイルド・ラフト基礎の設計法検討小委員会		主 査 名：土屋 勉 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 基礎構造運営委員会		委員長名：中島 正愛 主 査 名：中井 正一
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パイルド・ラフト基礎の設計が可能となるような具体的な設計方法の提案。</li> <li>・初年度：鉛直および水平問題に関する簡易法の適用性検討。</li> <li>・2 年度：得られた成果・知見を基礎指針改定委員会で利用可能な形態（論文投稿やシンポジウム開催、報告書など）に取りまとめ。</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：土屋 勉 (室蘭工業大学) 幹事：長尾俊昌 (大成建設) 委員：山本春行 (広島大学)、山崎雅弘 (岡山理科大学)、松尾雅夫 (安井建築設計)、山下清 (竹中工務店)、金子治 (戸田建設)、眞野英之 (清水建設)、佐原守 (大林組)		
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パイルド・ラフト基礎の設計法 (鉛直) WG：パイルド・ラフト基礎の鉛直問題 (支持力・沈下) に関する設計法の検討。</li> <li>・パイルド・ラフト基礎の設計法 (水平) WG：パイルド・ラフト基礎の水平抵抗に関する設計法の検討。</li> </ul>		
2012 年度予算	650,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 鉛直 WG では等価ビーム法の簡易法としての有効性を確認。 2. 水平 WG では簡易法の地盤非線形性への拡張を検討。 3. 成果の一部を 2013 年度大会 PD で発表予定。
委員会活動の問題点 ・課題	1. パイルド・ラフト基礎の支持力問題の検討。 2. 水平問題に対する応答変位法への取り組み。